令和４年度ＩＣＴ等を活用したイノシシ捕獲実証委託業務

企画提案競技実施要領

１　趣旨

ＩＣＴ等を活用したイノシシ捕獲実証を委託するに当たり、受託候補者を選定するために実施する企画提案競技について、必要な事項を定めるものである。

２　企画提案競技に付する業務

（１）委託業務名

　　　令和４年度ＩＣＴ等を活用したイノシシ捕獲実証委託業務

（２）委託期間

　　　契約締結の日から令和５年３月３日（金）まで

（３）委託内容

　　　別添「令和４年度ＩＣＴ等を活用したイノシシ捕獲実証委託業務仕様書」（以下「仕様書」という。）のとおり

（４）委託料（経費見積限度額）

　　　３，１９８，０００円以内（消費税及び地方消費税を含む）とする。

　　　※委託料は委託期間終了後に支払うことを原則とするが、必要に応じて前金払いを可とする。

３　企画提案内容

　（１）捕獲実証：実証内容及び設定理由

　（２）研修及び結果報告会の開催：研修内容及び設定理由

（３）概算見積書内容

４　企画提案競技への参加要件

　　次の要件を満たす者とする。

（１）青森県の「役務の提供を受ける契約に係る競争入札参加資格者名簿（R4.7.1～R5.9.30）」に登載されている事業者であること。

（２）青森県内に生息していないとされてきたイノシシについては隣接県からの侵入と考えられることから、本業務の受注者は、青森県内やその周辺の地形に詳しく、東北地方のイノシシの生息状況に精通している必要があることから、東北地方に所在する事業者とする。

（３）本業務はＩＣＴ等の技術活用による捕獲の効率化を実証するものであることから、ＩＣＴ等の技術活用実績及びそれによって得られるデータを解析・提供が可能な事業者であること。

５　参加表明書及び確認書類の提出

令和４年７月２６日（火）17時までに、参加表明書（別紙１）を「７　提出先」まで持参、郵送又は電子メールにより提出すること。

なお、参加要件を審査し、参加資格を有しないと認められる者については、本手続への参加を認めない旨及びその理由を書面により通知するものとする。

６　企画提案書等の提出

令和４年８月５日（金）17時までに、企画提案書を「７　提出先」まで持参、郵送又は電子メールにより提出すること。

（１）企画提案書　１部

（２）概算見積書　１部　※消費税及び地方消費税を含めること。

　[留意事項]

・　企画提案書はＡ４版縦片面印刷で審査員に提供することを念頭に作成すること。

・　企画提案書の表紙には、タイトル「令和４年度ＩＣＴ等を活用したイノシシ捕獲実証委託業務企画提案書」及び提案者名（会社名）を記載すること。ただし、表紙以外には会社名、会社のマークその他企画提案者が特定できるものを記載しないこと。

・　企画提案書は、審査会の委員に複製して配付することから、ステープル等による綴じ込みはしないこと。

・　企画提案書の内容は別紙２に基づき作成すること。

・　企画提案は１案のみとすること。

・　企画提案書等の作成及び提出に係る経費は、企画提案者の負担とする。

・　企画提案に係る質問は、令和４年７月２２日（金）17時までに文書（持参、郵送、ＦＡＸ又は電子メール）で行うこと。ただし、軽微な質問については電話でも可とする。

・　概算見積書（内訳書含む）はＡ４版縦横いずれも可、複数ページも可とする。

・　提出書類は返却しない。

７　提出先

〒030-8570　青森市長島１－１－１　青森県農林水産部食の安全・安心推進課

担当　主幹　菊池　晴志

（TEL.017-734-9352　FAX.017-734-8086　E-mail SANZEN@pref.aomori.lg.jp）

８　企画提案競技の審査方法及び受託候補者の選定

（１）青森県食の安全・安心推進課に審査会を置く。

（２）審査は、書類審査とする。

（３）審査会において、別に定める評価基準により企画提案書及び概算見積書を審査及び採点し、合計点の最も高い者を受託候補者として１者選定する。

（４）審査結果については、審査終了後に速やかに文書で通知する。

（５）採用となった企画提案内容については、当該内容に限定されるものではなく、必要に応じて県と受託候補者とで協議を行うものとする。

（別紙１）

参　加　表　明　書

令和４年　　月　　日

青森県食の安全・安心推進課長　殿

住所

商号又は名称

代表者名

　令和４年度ＩＣＴ等を活用したイノシシ捕獲実証委託業務企画提案競技に参加します。

○添付資料

　　ＩＣＴ等の技術活用によるイノシシの捕獲及びデータ解析・提供実績

　　　別添資料１のとおり

担当者氏名

電　話

ＦＡＸ

メール

別添資料１

ＩＣＴ等の技術活用によるイノシシの捕獲及びデータ解析・提供実績

１　ＩＣＴ等の技術活用によるイノシシの捕獲実績（直近３か年）

※１　実施地域は日本国内における市町村名又は一般的な地域名を記載すること。

※２　活用したＩＣＴ等の技術内容については、商品名又は一般名称、活用内容（記載例：わなの

設置場所検討に活用、わなと併用して活用等）及び使用したわなの種類等（箱わな、くくり

わな、銃器など）を記載すること。

※３　捕獲頭数は、幼獣・成獣の区別なく記載すること。

※４　国又は地方公共団体の事業として実施した場合は、備考欄に当該事業名を記載すること。な

お、契約内容の取り決め等により、事業名の記載ができない場合は、国又は地方公共団体名の

みを記載すること。

２　データ解析・提供実績

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 実施地域 | 活用したＩＣＴ等の  技術内容 | 捕獲頭数 | 備考 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年度 | データ解析・提供内容 | 備考 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※１　イノシシに限定しない。

※２　データ解析・提供内容については、解析した内容（記載例：イノシシの生息範囲、生息密度

　　の推定等）を記載すること。

※３　報告書等（論文含む。）及び報告（発表）先の名称を備考に記載すること。

（別紙２）

　令和４年度ＩＣＴ等を活用したイノシシ捕獲実証委託業務企画提案内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 企画提案項目 | 内容 | 設定理由 |
| 捕獲実証 |  |  |
| 研修及び結果報告会の開催 |  |  |

＊１　記載内容に合わせて適宜項目幅を調整してください（複数ページ可）

＊２　写真、図面、参考資料等は別途添付してください。